



■今月の表紙

開業1周年

1年間の成果と未来へのMICE戦略

昨年8月の開業より1年を迎えたAichi Sky Expo。今年には新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、開業から3月までに83件のイベントが開催され、約60万人の来場者を迎えた。「産業首都」愛知において「日本のまんなかを、世界のまんなかに」の実現にむけて、「地域と世界の交差点」をめざすAichi Sky Expoの挑戦は続く。

掲載のAichi Sky Expo Brand、その愛称は、多くの方々へ親しみを与えるとともに国内外に向けてさらなる情報発信を行うため、日本、海外から2,500を超える一般応募の中から選ばれたもの。「Aichi Sky Expo」の愛称は、建築イメージと空港へのアクセスの良さを表現。ロゴは、名古屋を拠点とするデザイナー、小川 明生 氏の制作で、日本の伝統的なテイストとともに、Aichi Sky Expoが立地する常滑の空港島の海、空、風の魅力にインスピレーションを受けデザインされた。なお、ロゴ内には、“Aichi Sky Expo”の頭文字 A、S、E が象られている。

- 4 ● 視点 / バーチャルとリアルが共存する「Japan MICE」の新たな価値創造
- 6 ● 取材 / Aichi Sky Expo 開業1周年 1年間の成果と未来へのMICE戦略
- 7 ● 寄稿 / withコロナに対応したMICE開催により
愛知から新たな交流やイノベーションを 愛知県知事 大村 秀章 氏
- 8 ● インタビュー / 地域と世界の交差点「Aichi Sky Expo」
愛知国際会議展示場(株) 代表取締役社長 Morgan Chaudeler 氏
- 12 ● 寄稿 / MICEフューチャーアクション「新たな日本のMICEショーケース」開催報告
(一社)MICE総研 上席研究員 /
京都大学経営管理大学院 博士後期課程 西本 恵子 氏
- 18 ● 取材 / 関西ホテルレストランショーなど総合7展を
日本能率協会がインテックス大阪で開催
徹底した感染拡大防止対策を講じた運営体制で展示会を再開
- 21 ● インタビュー / サービス産業を再起動するため、業界関係者が“One Team”となり
関西ホテル・レストラン・ショーを開催!
(一社)日本能率協会 第一事業グループ シニアマネージャー 富浦 渉 氏
- 22 ● リリース / 2025年日本国際博覧会 ロゴマーク最終候補作品5作品を発表
- 23 ● 寄稿 / 「感染症対策総合展」9月、ポートメッセなごやで開催
～名古屋から提案 新しい生活様式のビジネスシーン～
全国各地での展開により、一日も早く「日常」を取り戻したい
名古屋市 観光文化交流局 MICE推進室
主幹(国際展示場利用促進担当) 柳原 貴人 氏
- 25 ● リリース / カンファレンス・セミナーの展示エリアを大幅に拡大し
「フォームネクストフォーラム 東京」を浜松町館で開催
- 26 ● リリース / Inbound SINGAPORE ～Ideas.Inspiration.Insights.
もっと夢中になれる場所。シンガポール
シンガポール政府観光局:シンガポールEニュース
- 28 ● 連載 / 展示会マーケティング戦略ゼミ～出展成果最大化の現場から～
「展示会とは・来場者とは何か」3)
「展示会来場者マーケティング」⑬ 施策の「表情」について その41
展示会研究所 代表 辻井 勝 氏
- 30 ● NEWS 1 46 ● NEWS 2
- 31 ● DMC通信 / シャチの散歩 32 ● MICE映画館
- 33 ● 全国会場別MICEスケジュール

本掲載は8月17日を基準に可能な限り最新情報を取りまとめておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、催事が中止・延期される場合もあります。また、掲載を見送られた施設もございます。加えて来場区分に「一般」と記載されていても、無観客で開催されるイベントもございます。ご来場等の際には必ず事前のご確認をお願いいたします。また開催中止催事は、Web開催等、形式を変えて開催がなされている場合があります。